

入院のご案内

必ず入院前にお読みください。
入院中もお側に置いてご利用ください。

札幌東徳洲会病院の理念

生命を安心して預けられる病院

健康と生活を守る病院

基本方針

- ・「年中無休・24時間オープン」で救急医療を提供します。
- ・病気の治療だけでなく、健康増進と病気予防を推進します。
- ・安全管理の徹底に努め、安心できる医療の提供を目指します。
- ・医療技術・診療態度の向上に絶えず努力します。



医療法人徳洲会

札幌東徳洲会病院



入院にあたって

この入院案内は、皆様の1日も早い回復と入院中の安全をお守りするために必要な内容が書かれていますので必ずお読みください。

札幌東徳洲会病院では、入院されました患者様のご健康回復のためにスタッフ一同、努力させていただきます。不明な点がございましたらスタッフにお尋ねください。

入院の手続き

- 予約入院の患者様は、予約日のお知らせした時間までに当院1階総合受付までお越し下さい。
- 総合受付で入院手続きをお願いいたします。用意していただくものは、

**入院申込書 診察券 保険証
各種医療受給者証 印鑑** です。

- 入院手続き後、病棟までご案内いたします。



入院時ご用意していただきたいもの

● 服用されている薬全て、お薬手帳

※いつも服用されているお薬

重複投薬や飲み合わせの事故を防ぐ為、全て忘れずにご持参下さい。

※他院から処方されているお薬

入院中に他院から処方されているお薬が不足する場合は、必ず病棟スタッフへお申し出下さい。

お申し出なく、入院中に他院の診察、投薬を受けることのないようお願いいたします。

※入院中に必要な薬

かかりつけ医がある場合、予め入院する前に、入院中に必要な薬を処方してもらって下さい。

● 日用品

※洗面用具・ティッシュペーパー・上履き・イヤホン・オムツなど

- ・転倒防止の為、スリッパのご利用はお控えください。
- ・箸、スプーン、フォークは病院のものをご使用いただけます。

● 着替え

※下着類・病衣

・パジャマについては病院から病衣を貸し出ししております。(有料：5ページをご参照下さい)

● 生活必需品

※義歯・補聴器・眼鏡など

- ・保管容器に入れてご自身で管理してください。
- ・自己管理が難しい方は、保管容器を持参の上、担当看護師にご相談ください。

● 貴重品等はカギ付きの金庫をご使用下さい。

(カギを紛失された場合、再発行手数料として1,100円(税込)を請求させていただきます)

● 日用品類や上履き、オムツにつきましては、当院1階売店(ローソン)で販売しております。
1個ずつのばら売りも致しております。

■ 意識障害や認知症等の患者様のお荷物につきましては、看護師の判断により荷物の確認をさせていただく場合がございます。
またご家族にお持ち帰り願う場合もございますので、何卒ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

その他のお願い

入院されました患者さまの安全をお守りし、不要のトラブルを避けるため、

以下のようなものはご持参されないようお願い申し上げます。

貴重品

- 多額な現金・通帳・貴金属など

※紛失された貴重品については、病院は責任を負いかねます。

危険物

- ハサミ・カッターなど鋭利な物、ライター・たばこ（電子たばこを含む）

※持ち込みはご遠慮ください。なお、たばこを持参された方は、ご家族がお持ち帰りいただくか、看護師にお預けください。

※これらのものを持ち込まれ、万一紛失した場合、病院は責任を負いかねます。



フロアのご案内

本館

8F 設備室

7F 病棟
リハビリテーションセンター・臨床試験センター

6F A病棟・B病棟
訪問看護ステーション

5F A病棟・B病棟

4F ICU・手術室・中央材料室・化学療法センター
国際医療支援室

3F 消化器・IBDセンター
(病棟・外来・内視鏡室)
歯科口腔外科外来・入退院支援センター・
がん相談支援センター・健診センター・地域連携室

2F 循環器センター
(病棟・外来・血管造影室)
眼科外来・HCU・CCU・生理検査室(バスキュラーラボ)

1F 救急センター・一般外来・時間外外来・EHCU・
放射線科・MRI室・CT室・生理検査室・
入退院支援センター・面談室・ローソン など

B1 放射線治療室(True Beam)・放射線科(PET-CT・RI)
臨床検査室・病理検査室
栄養科 など

新館

5F 管理棟

4F 管理棟

3F 管理棟

2F 血液浄化センター

1F フロント(総合受付)・薬局
医事課

B1 機械室

入院中の生活について

病室

洗面台

洗面台は各部屋の入り口についております。洗面台の水は飲用可能な水です。

テレビの使用

テレビはベッドごとに1台付いております。テレビカードを使用されることでご覧になれます。周りの患者様の迷惑とならないよう、イヤホンをご使用下さい。イヤホンは入院時にお持ち下さい。売店で購入していただくことも出来ます。

テレビカード

テレビをご覧になる際はテレビカードの購入が必要です。テレビカードは各階デイルームの専用販売機でご購入下さい。

1枚1000円で、20時間ご覧になれます。不要になったテレビカードは残度数により返金いたします。(1階に精算機があります。)

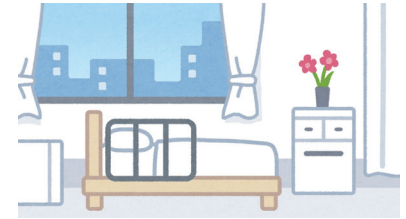
個室料金

個室をご希望の方は入院予約時の外来看護師か、病棟師長にお申し出下さい。

右記の設備があり、別途料金となります。当日空床がない場合はご希望に沿えないこともあります。また、個室料金お支払いの方はテレビ、冷蔵庫のご利用は無料となります。

ナースコール

御用の際や、急な体調の変化や具合が悪い場合は、速やかにナースコールを押して看護師に伝えて下さい。



特別室：1日 5,500円 (税込)
1泊2日の場合 11,000円 (税込)
 ユニットバス・トイレ・洗面台・
 24V型テレビ・冷蔵庫・
 応接セット

個室：1日 3,300円 (税込)
1泊2日の場合 6,600円 (税込)
 ユニットシャワー・トイレ・
 洗面台・19V型テレビ・冷蔵庫・
 応接セット

寝具

寝具貸与

入院患者様の寝具は、病院で用意させていただいております。別紙の寝具貸与表にご記入をお願い致します。

病衣

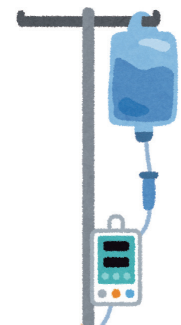
○1日77円(税込)のレンタル料で病院から病衣を貸し出す事が出来ます。(交通事故の入院で損害保険会社による支払いの方のみ無料です。)1週間に2回の交換となっております。希望される方は、別紙の申し込み用紙にご記入下さい。

付き添い寝具

事情により付き添いをされる方にも寝具を貸し出してあります。

私物のタオル・衣類

名前の記入をお願いいたします。万が一の紛失に関しましては責任を負いかねます。



付き添い寝具の料金

折りたたみベッド
 1日につき 220円 (税込)
 寝具一式
 1日につき 220円 (税込)
 ベッドと寝具一式
 1日につき 330円 (税込)

食 事

●食事内容

食事は主治医の指示によって種類や量が決められております。病院でお出しする食事以外の飲食に関しましては、ご相談下さい。また、食物アレルギーをお持ちの方、宗教上の理由で食事の制限がある方は、必ず病棟スタッフまでお知らせ下さい。

●食事時間

朝8時ころ、昼12時ころ、夜18時ころに配膳車で病棟までお持ちします。

検査や手術などの為正規の時間より遅れて食事をとられる場合には長時間経過しても安全な食品に変えてご提供しております。

例) 普通形態の食事の場合：パン（あるいはカステラ）・果物・牛乳

きざみの形態の食事の場合：お粥・きざみの煮物

●食事料金

1食につき460円の自己負担となっております。なお、年齢・所得や過去の入院日数などにより食事料金が減額される場合がございます。

●付き添い食

事情により付き添いをされる方でお食事をご希望の方は、売店（ローソン）で食券を販売しておりますので、購入後病棟スタッフまでお渡し下さい。

●入 浴

入浴を希望される方は、医師の許可が必要です。入浴時間は入院病棟でご確認下さい。

起 床

起床時間は6時となっております。

消 灯

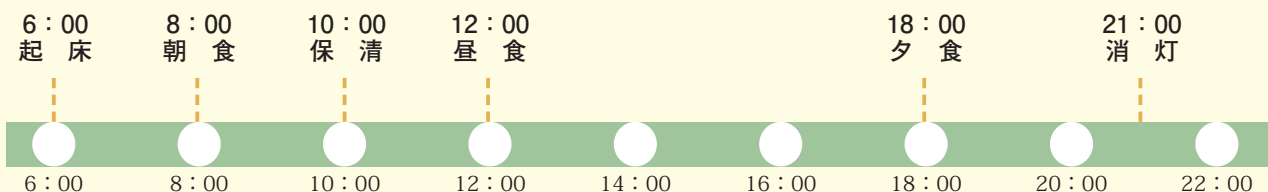
消灯時間は21時となっております。看護師が訪室いたします。その後廊下と病室の電気を消させていただきます。安静のため、21時以降の電気の使用、テレビやラジオの視聴、他の方との談話をご遠慮願います。

夜間エレベーター・エスカレーター

夜21：00（消灯）～翌朝7：00まで、患者様用エレベーターは運転休止となります。

2階、3階フロアへのエスカレーターは月曜日～土曜日の8：30～13：00の運転となります。

入院生活 1日の流れ



面会

●面会時間

治療と安静のため面会時間は以下のようにさせていただきます。手術予定や患者様の状態により、他の時間でもご面会をお受けしております。その場合、事前に病棟看護師にご相談ください。

●手続き

面会の際は、1階総合受付で受付していただき「入館許可証」をお受取の上、各病棟でご提示下さい。

●電話の取次ぎ

お電話の取次ぎは緊急時以外はご遠慮下さい。
また、長電話もご遠慮下さい。

一般病棟・CCU	
平日	午後3時～午後8時
土・日・祝日	午後1時～午後8時
ICU・HCU	午前8時～午前8時30分 午後1時～午後8時
EHCU	午後1時～午後8時

携帯電話

携帯電話は各階デイルーム等でご使用いただけます。医療電子機器に影響を及ぼしますので、指定された場所以外での使用はご遠慮下さい。

喫煙・飲酒

健康増進法に基づき、当院では敷地内全面禁煙となっております。
また、入院中は病院内外・外出先・外泊先を問わず、飲酒はお止めくださいますようお願い申し上げます。

洗濯

感染予防の観点から、洗濯機は設置しておりません。ご不便をおかけいたしますが、洗濯をご希望の方は洗濯代行サービス（有料）を御案内させていただきますので、病棟スタッフへお申し出下さい。

外出・外泊

外出・外泊には医師の許可が必要となります。希望時には医師・看護師までお申し出下さい。

●外出・外泊に伴う食事のキャンセル

外出や外泊などに伴い、お食事をキャンセルされる場合は各食事時間の1時間前（朝7時、昼11時、夜17時）までに、看護師までお申し出下さい。

郵便物

●差し出し

入院中に病院から郵便物を発送される際は、1階売店（ローソン）内にポストが設置されております。病棟外への移動が難しい場合は、病棟スタッフまでお申し出ください。

●受け取り

入院中に郵便物を受け取られる場合は、入院階と病棟名の明記をお願いいたします。



売店（ローソン）

営業日／年中無休 営業時間／7：30～21：00

車の駐車

入院患者様専用の駐車場はございませんので、入院時お車での来院はご遠慮下さい。

やむを得ず駐車される場合は、1階総合受付にて入院受付時にお申し出下さい。無断駐車についてはレッカー移動させていただく場合もございます。駐車場でのトラブルは責任を負いかねますのでご了承下さい。また、駐車場は一部有料化を行っており、料金については右記の通りとなります。

①入院患者様・面会の方	1時間毎100円(上限700円/日)
②病院からの呼出、許可を受けた方	無 料
③外来患者様	8時間まで無料(以降100円/回)
上記以外の方	1時間毎300円(上限1,000円/日)

※①～③の方は駐車券を1階総合受付へ提出して下さい。
※1日の上限額は、1入庫あたりの金額となります。

付き添い

24時間看護となっておりますので、通常付き添いをさせていただく必要はございません。ただし、患者様の病状やその他の特別な事情で、付き添いが認められる場合がございます。

コインロッカー

1階(エスカレーター下付近)にコインロッカーを設置しています。

外来受診時や面会時などにご利用ください。(1回12時間まで200円、以後12時間ごとに200円課金)

(注) 使用開始の日を含めて3日間が限度となります。(3日を経過した場合は委託業者が30日間保管いたします)

患者さまの確認について

当院では、患者様へ安全な医療を提供する為に、以下のことを実施しております。

- 診察前や検査・手術の際、又お食事の配膳の際なども患者様ご本人からお名前と生年月日をお伺いしております。
- 患者様を転倒リスクやアレルギーリスクから守る為に、転倒する危険性やお薬や食べ物のアレルギーのある方に特定のリストバンドを装着していただいております。皆様の御理解・御協力を宜しくお願い致します。

医師からのご説明について

医師からの病状説明などを希望される場合は、時間調整(原則8:30～17:00)が必要となりますので、あらかじめ看護師にお申し出下さい。お申し出当日の説明に関しましては、ご希望に沿いかねる場合もございますのでご了承下さい。また、急な病状説明が必要な際、医師よりご連絡する場合があります。

災害時の対応について

各病室や廊下に避難経路図が掲示されておりますので、必ずご確認下さい。災害発生時は病院スタッフの指示に従って行動して下さい。

安全な入院生活を送っていただくために。

災害時の避難対策、転倒の予防として、当院ではすべりにくい履物の着用を推奨しております。

かかとを覆うもの・裏に滑り止めがついているもの。

各種手続き等

診断書等各種書類の発行

診断書・入院証明書等各種書類をご希望の場合は、1階総合受付までお申し出下さい。

書類により期間を必要と致しますので、早めにお申し込み下さい。退院後に書類が必要になった場合は、1階総合受付までお申し出下さい。

同意書の取得について

診療上の必要があると認められた以下の「侵襲的な処置」については、原則として説明を行い、同意を頂いております。

① 手術（診療報酬上）、外科的処置

② 麻酔処置

③ 輸血や血液製造の投与

④ ①～③以外の侵襲的な治療および処置

（抗がん剤治療、分子標的薬、放射線治療、透析治療、やむを得ず治療のために行動制限（抑制）をさせて頂く場合、自費治療において特殊な薬剤を使用する場合、造影剤を用いた放射線検査、穿刺及び生検等の侵襲的処置及び検査、カテーテル治療・検査（心臓カテーテル治療等）、内視鏡検査（上部消化管内視鏡、大腸内視鏡、関節鏡）

ただし、患者様の状態や状況に応じ、一般的に医師が立ち会う必要がなく、心身への負担が少ない以下の項目は、「包括同意」とさせて頂いております。これらの項目については、診療を円滑に進めるために「診療申込書」で同意の意思確認を行っております。各項目の包括同意に関する同意撤回は、ご本人からのお申し出により、診療などに支障のない合理的な期間及び範囲内で撤回が可能ですので、総合受付へお申し出下さい。

① 低侵襲の検査・処置の取り扱いについて

・一般項目

体温・身長・体重・血圧の各種測定、リハビリテーション、栄養指導、食事の決定など

・投薬・投与

通常の投薬、注射、酸素投与、末梢静脈内留置針挿入（点滴ラインの確保）、持続皮下留置針挿入など

・検査・モニター

血液検査、尿検査、蓄尿、痰などの検査、検体の病理・細胞診検査・ABI、肺機能・超音波・脳波検査・誘発筋電図・SAS・尿素呼気試験などの生理検査、X線一般撮影、X線透視撮影、造影剤を用いないCT・MRI・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸喚気などのモニター、皮内反応検査、アレルギー皮膚テストなど

・処置

痰などの吸引、鼻管カテーテル、膀胱留置カテーテル、う歯（虫歯）・歯周病・義歯の検査など治療、口腔ケアなど

② 研修生・実習生が、診療に関与する可能性があること

当院は、臨床研修指定病院として、医学生を始め多くの学生を受け入れて、指導医のもとに教育を行っています。実習または研修の一環として、外来や病棟などにおいて診療やケアに参加する場合があります。

③ 個人情報（患者情報）の取扱いについて

当院では、「個人情報の保護に関する法律」及び同法に基づく「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」に基づき、患者様の個人情報の保護に努めています。原則として、個人情報を利用する場合は、ご本人の同意を頂いておりますが、「当院における個人情報の利用目的」に従って、包括的に同意を頂くこととしますのでご了承下さい。

感染症検査のお願い

当院では、入院される全ての患者様に、血液や体液により伝染する可能性のある病気の検査を行っております。具体的には、B型肝炎、C型肝炎、梅毒について検査を行っております。検査は一般的な採血と合わせて行っており、万が一、検査の結果で感染があると判定された場合には、担当医からご本人にその旨を、説明させていただきます。

以上につき、あらかじめご了承いただきたくお願い申し上げます。

臓器提供について

当院は、法の趣旨及び患者様ご本人及びご家族の意思を尊重し、最善の方法で臓器提供を実施できるよう、(公社)日本臓器移植ネットワーク等関係機関と連携し協力いたします。

臨床研修指定病院

当院は臨床研修指定病院、ならびに各種医療スタッフの教育機関となっております。

入院中に研修医や看護学生等が、担当させていただく場合がございますので、ご了承下さい。



インフォームド・コンセント（説明と同意）について

患者様は、わかりやすい言葉や方法で、十分理解し納得できるまで医療に関する説明や情報の提供を受ける権利及び提供された情報と医療従事者の説明をよく聞き理解した上で、自分の意思で検査や治療などの医療を受けるか受けないかを決める権利があります。

当院は、患者様と医療従事者が情報と責任を共有して意思決定を行い、共同して医療に取り組めるように円滑なコミュニケーションとインフォームド・コンセントに十分配慮しております。

インフォームド・コンセントの方法

- ① 落ち着いた雰囲気、プライバシーが十分保たれる場所で行う。
- ② 説明や提案の内容は医学的・社会的・法律上妥当なものでなければならない。出来る限り科学的な根拠（エビデンス）に基づいて行う。
- ③ 提案は札幌東徳洲会病院で実施可能な方法に加えて、保存的医療や非薬物療法、あるいは医療などを行わない対応など複数案を提示する。
- ④ 各選択肢について、一般的に期待される処置・危険・予後などについて説明するとともに、本人の個別性を考慮した説明も行う。
- ⑤ 専門用語の多用を避け、本人や家族が理解できる言葉で説明する。理解しやすいように資料や図なども活用し、説明方法にも配慮する。
- ⑥ 説明した後に患者（家族）に説明内容の概要を話して頂くなどの方法で理解できたかどうか確認し、十分理解していただけるまで説明する。
- ⑦ 医療などの行為を行った後の結果について、一定期間後に再度インフォームド・コンセントを行う。
- ⑧ ハイリスクな治療や処置などの説明をした場合、もしくは、文書で説明を希望された場合は説明文書、1枚を本人に渡し、1枚は診療録などに保存する。
- ⑨ 自己決定の前についても同一施設あるいは他施設の別の専門家に意見を聞くこと（セカンドオピニオン）が出来る事を説明し、希望があれば適切な施設または専門家を紹介する。
- ⑩ 同意するかどうかの判断は自由な意思で決めてよいこと、もし同意されなくても医療者はその他の方法で最善をつくすことを説明する。

「セカンドオピニオン」について

当院は、『患者様の権利』を定めております。

従いまして、患者様が現在受けておられる医療の内容（病状や治療方針等）について、ご自分の意見や希望を述べる事ができます。また、それらに不安があり、他の医師の意見を求めたい時や他の医療機関に移りたいときは、その旨を主治医に希望する事ができます。

当院はセカンドオピニオンを推進しており、主治医にて必要な資料の準備をいたします。

「あなたを理解し、ささえ助ける人」について

入院中に、あなたを理解し、ささえ助ける人について一緒に話し合いましょう。医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー、そして事務担当者等（医療ケアチームと言います）があなたと一緒に考え、お手伝いします。

詳しくは、冊子「あなたを理解し、ささえ助ける人について私どもと一緒に考えてみませんか」をご覧ください。



入院費について

当院では、入院診療費に DPC 方式が導入されておりますが、患者さま中心の医療が変わることはありません。今後もより一層高い医療サービス、安心・安全な医療を提供するため医療の質の向上を心がけてまいります。
※入院目的以外の診療（投薬・検査など）は、緊急の場合を除き、退院後にお願いする場合がございます。DPC については次ページ以降でご説明していますが、詳しいお問い合わせは 1 階総合受付で承っております。ご遠慮なくご相談ください。

入院費のお支払い

健康保険証未提出の場合は自費扱いとなります。又、交通事故や労働災害の場合は、原則として保険証が使用できませんので、ご了承下さい。

1. 各種加入されております保険負担割合に応じて入院費、食事療養費を請求させていただきます。（公費医療受給者証等をお持ちの方は自己負担がない場合もございますので、詳しくは 1 階総合受付までお問い合わせください）
2. 医療費が高額になりそうな場合、加入されております保険者（市区町村や健康保険組合、協会けんぽ等）で事前に「限度額適用認定証」の発行手続きをおこない、入院時に窓口へ提出していただくと負担区分に応じた自己負担限度額でのお支払いとなります。
3. 70 歳以上の方のうち所得区分が「一般」「現役並みⅢ」の方は、健康保険証と健康保険高齢受給者証の 2 点又は後期高齢者医療被保険者証を医療機関窓口にて提示することで自己負担限度額までの支払いとなります。（所得区分が「一般」「現役並みⅢ」の方は、限度額適用認定証は発行されません。）
4. 70 歳以上の方のうち、所得区分が「現役並みⅠ」「現役並みⅡ」の方は健康保険証と健康保険高齢受給者証と限度額適用認定証の 3 点は後期高齢者医療被保険者証と限度額適用認定証の 2 点を医療機関窓口にて提示することで自己負担限度額までの支払いとなります。
5. 市町村民税が非課税などによる低所得者の方は「限度額適用・標準負担額減額認定証」が発行されますので、事前に保険者へ申請してください。
6. 入院費は、翌月 10 日頃に請求致しますので、1 週間以内に 1 階総合受付でお支払いください。退院される方は退院手続きのご案内を入院されております病棟スタッフからお渡し致しますので 1 階総合受付でお支払いください。
7. 2002 年 4 月より厚生労働大臣通達により長期（180 日を超える）にわたって入院される場合は入院基本料の一部（15%）を自費徴収することになりました。つきましては、当院においても入院期間が 180 日を超える患者様（厚生労働大臣の定める患者を除く）に対して、保険診療による負担分とは別に入院基本料の 15% を自費徴収させていただきます。
8. 入院費の概算をご希望の方は、退院の前日までに 1 階総合受付までお申し出ください。



保険証のご確認について

- ※ 入院中の方は、毎月 1 回保険証、各医療受給者証を 1 階総合受付にて確認させていただきます。尚、保険証等の変更があった場合は、その都度すみやかにご提出下さい。保険証等の確認をさせて頂けない場合は、医療費が自費扱いになる事もありますのでご注意ください。

『入院診療費の計算方法（DPC）のご案内』

当院では、入院診療費に DPC 方式が導入されておりますが、患者さま中心の医療が変わることはありません。今後もより一層高い医療サービス、安心・安全な医療を提供するため医療の質の向上を心がけてまいります。

※入院目的以外の診療（投薬・検査など）は、緊急の場合を除き、退院後にお願いする場合がございます。DPC については次ページ以降でご説明していますが、詳しいお問い合わせは1階総合受付で承っております。ご遠慮なくご相談ください。

対象となるのは？

新規入院された方で対象傷病の方。

※ 以下の方は DPC の対象となりません
(出来高方式となります)

- ◎ 自由診療や労災保険・自賠責保険の方
- ◎ DPC 対象外の傷病名の方 等

出来高方式

入院料 (×入院日数)

投薬 レントゲン

注射 検査 処置

手術 リハビリ

一部の検査、処置
(内視鏡、人工透析等)

注射、レントゲン、手術、リハビリなど、全ての治療行為の行った回数又は使用した量に応じて計算しています。

入院診療費

DPC

1日あたり定額
(×入院日数)

手術 リハビリ

一部の検査、処置
(内視鏡、人工透析等)

DPC になっても手術、リハビリ及び一部の検査・処置は「出来高方式」で計算します。

入院診療費

DPC とは？

- 病名や診療内容に応じた1日当たりの定額の医療費を基本として、入院全体の医療費を計算する方式です。DPC 適用病院以外の病院は、「出来高方式」といって、検査、投薬、注射などの量に応じて医療費を計算しています。DPC 対象病院では1回の入院で、病気の分類は1つの病名（原則として1入院1傷病）で決定されることになっており、複数の病名に対する投薬・検査を行わないよう指導されております。
- 最初に考えられていた病気とは異なる病気であると判明した場合または、治療する病気が追加になった場合には、この分類が変更になることがあります。その際には入院時にさかのぼって病気の分類が変わります。
このように、途中で病気の分類が変わって医療費が変更になった場合には、入院時にさかのぼって医療費を精算させていただくことになりますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。



DPC についてよくあるご質問

Q. DPC になると、診療費は高くなりますか、安くなりますか？

患者様のご病気の種類（病名）と診療内容によって1日あたりの医療費が決まるため、従来方式と比べて高くなることもあれば安くなることもあります。はっきり言えることは、入院期間が短ければ短いほど医療費は低く抑えられるということです。

Q. DPC の対象になる病気でも、出来高で算定してもらえますか？

厚生労働省の定めにより、DPC の対象となる病気は出来高での算定ができません。あらかじめご了承ください。

Q. 医療費の支払い方法は変わりますか？

基本的には、一部負担金の支払方式は変わりません。

Q. 高額療養費の扱いはどうなりますか？

高額療養費の取扱いは変わりません。

Q. 入院中の食事はどうなりますか？

従来通りの金額をご負担していただきます。

謝礼のお断り

法人理念に則り、当院職員に対する謝礼等のご遠慮させていただきます。

入退院支援センター

急性期治療を終えた患者さまへ早期退院のお願い

当院は、救急医療を担う病院として、365日24時間の救急医療体制を整えております。出来る限り多く、今困っている救急の患者さまを受け入れたいと考えております。そのため、当院での治療を終えた患者さまには、早期に退院をお願いしております。

退院時のご相談、退院後の療養のご相談につきましては、入退院支援センターを設け、看護師、医療ソーシャルワーカーなど専門のスタッフが承っております。病気やケガがもとで起こった心配事や各種福祉サービス、退院や転院に関する事など、相談をご希望される方は1階総合受付または病棟師長へお申し出下さい。急な対応が難しい場合もございますので、下記受付時間内にて面談をご予約いただきますようお願い致します。

- 【月曜日～金曜日】 8：30～17：00
- 【土曜日】 8：30～12：30

各種相談窓口

○入院費

1階総合受付にて対応いたします。

○訪問看護・介護相談

入退院支援センター（保健師・看護師など）が対応いたします。

○他施設などへの転院・入所

入退院支援センターや病棟師長が対応いたします。

○訪問リハビリ

リハビリスタッフが対応いたします。

○入院中の生活や退院後の全般的な心配事

病棟看護師や病棟師長が対応いたします。

○病院に対するご意見・ご相談

各階設置のご意見箱をご利用下さい。

また、1階医療安全対策室に専門の相談担当者がおりますので、1階患者相談窓口までお越し下さい。どのご相談の場合も、各階スタッフまでお声掛け下さい。適切な相談窓口を御案内いたします。

個人情報保護方針について

医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院（以下「当院」といいます）は、患者様との信頼関係を大切に、地域に密着した思いやりのあるより良い医療を提供し続けたいとの考えのもと、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の適切な取り扱いを行っていくことが最大の責務と考え、以下の方針に従い、全ての病院スタッフが個人情報の保護に努めてまいります。

①個人情報の収集

当院が、患者様の個人情報を収集する場合、診療・看護及び患者様の医療に関わる範囲で行うとともに、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう務めます。その他の目的に個人情報を利用する場合は、利用目的をあらかじめお知らせし、ご了承を得たうえで実施いたします。

②個人情報の利用および提供

当院は、患者様の個人情報の利用につきましては、以下の場合を除き、本来の利用目的を超えて使用いたしません。

- (1) 患者様の了解を得た場合
- (2) 個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- (3) 法令等により提供を要求された場合

当院は、法令の定める場合等を除き、患者様に許可なくその情報を第三者に提供いたしません。

③個人情報の適正管理

当院は、情報セキュリティの管理体制を整備し、患者様の個人情報への不正なアクセス、情報の紛失・改ざん・漏洩の防止等に向けた厳格なセキュリティ対策の実施、職員教育の徹底、委託先への適切な監督等、情報の保護に向けた必要な取り組みを継続的に実施してまいります。

④個人情報の確認・修正等

当院は、患者様の個人情報について患者様が開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の規定に従って対応いたします。

また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

⑤法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当院は、個人情報の保護に関連する法令等の規定に従って個人情報の適正な取り扱いを行っていくなど、コンプライアンス（法令遵守）の徹底に務めるとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

当院における個人情報の利用目的

当院におきましては、以下の目的で患者様の個人情報を利用し、第三者提供させていただきます。本内容をご理解の上、診療にご協力いただけますようお願い申し上げます。

①患者様の医療提供に必要なため

- 患者様を院内でお呼びする場合
- 電話等を取次ぐ場合
- お見舞い等の訪問者へのご案内
- 他の医療機関等へ患者様を紹介する場合
- 他の医療機関等の医師の意見を照会、ご相談する場合
- 公共機関（消防署、保健所等）からの照会に対する返答
- 未受診の場合及び検査等異常値によるご本人への連絡

②病院事務あるいは経営上必要のため

- 患者様の入退院等の病棟管理のため
- 患者様の会計や経理のため
- 診療報酬の請求事務
- 医療機関の経営、運営のための基礎データ
- 保健所等の立ち入り検査や実地指導への対応
- 第三者評価機関や審査機関等への情報提供
- 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果の通知
- 医師賠償責任保険や損害賠償保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

③医療の向上への寄与のため

- 臨床治験
- 臨床研究のためのデータ収集
- 医師や看護師、その他の医療従事者の教育や臨床研修

今後、患者様のご家族に対する説明についても患者様本人の了解が必要となります。

上記以外の目的のために患者様の個人情報を利用・第三者提供する場合には、あらかじめその目的を患者様にお伝えし同意をいただいた上で利用いたします。

- 1 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたいものがある場合には、その旨をお申し出下さい。
- 2 お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- 3 これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

個人情報保護法対策については現在検討変更事項も数多くあり今後も変更改定いたします。

患者の権利・患者の義務

患者の権利

1. 年齢、性別、人種、国籍、宗教、性的指向、性自認や性障害にかかわらず、礼儀や思いやりのある治療や看護を受ける権利があります。
2. 虐待、無視、侮辱のない安全な環境で治療を受ける権利があります。
3. 正しい名前と呼ばれる権利、尊厳と個性を擁護する環境にいる権利があります。
4. 自分の診療、治療に責任を持つ医師やケアを担当する医療チームすべてのメンバーを知る権利があります。
5. 自分の家族やかかりつけ医に入院したことを連絡してもらう権利があります。
6. 入院中の精神的なケアのために、付添人を希望する権利、また、いつでも面会を拒否する権利があります。この場合、付添人は、依頼人である患者はもちろん、他の患者・病院の職員の権利、安全、健康を尊重し、維持するようにしなければなりません。
7. 処置や治療を受ける場合は、緊急処置の場合でも可能な限り前もって、処置や治療内容とあわせてそのリスクや合併症、他の治療方法について説明を受ける権利があります。また、緊急時以外では書面により説明を受け同意をする権利があります。
8. 疼痛管理を希望する場合は、痛みの原因、種類、程度を検討し、治療方法を定める際、説明を受けたうえで自分の意見を述べる権利があります。
9. 医学的に必要でない隔離や制限を拒否する権利があります。
10. 診療、治療、検査の際に個人情報やプライバシーの保護、安全を求める権利があります。
11. 虐待やネグレクトを受けている場合、保護サービスに関する情報提供を受ける権利があります。
12. 法律で認められている範囲内で治療を拒否する権利があります。また、自身の治療、看護および提供されるサービスについての決定にたずさわることができます。ただし、主治医の助言に反して治療を中断した場合は、病院およびその関係者は医学的の結果の責任を負いません。
13. 治験や臨床研究への参加を問われたとき、同意または拒否をする権利があります。また、同意した場合にも、いつでも同意を撤回することができます。どちらの選択でも日常の診療に影響を与えることはありません。
14. 自分の診断、治療および予後についての情報を理解できる言葉で伝えてもらう権利があります。障害がある場合でも、障害にあわせた方法で情報を伝えられる権利があります。いずれの場合でも無償で受けることができます。
15. 自身が意思決定能力を失ったときのために、事前指示書を作成し、かつ、自分の代わりに医学的決定を行う代理人を任命しておく権利があります。事前指示書が

存在しない場合、病院はその作成を手助けする情報を提供できます。

16. 自身の退院計画の決定に参加する権利があります。想定される退院時の状態にあわせて、退院先の施設、今後必要となるサービスなどに関しての情報提供を受けることができます。
17. 医療費の詳細な情報を受ける権利があります。
18. 自身の診療録に記載された病状の開示を受け、自分の健康について十分な情報を得る権利があります。しかし、カルテ開示により生命または健康状態に重大な害を与える可能性が予想される場合には、例外的に情報開示を控えることがあります。
19. 病院において、医療用に撮影された画像、および録音された音源は、診断、治療目的に使用します。また防犯用、事故防止用に廊下などに設置したモニタリング用カメラで画像を録画する場合があります。使用に関して、拒否する権利があり、画像等が使われる前に同意を撤回することもできます。
20. 自分自身や家族が、治療に関しての倫理的な問題を抱えている場合には患者相談窓口を通し、相談する権利があります。
21. 受ける治療や看護について意見を表明する権利があります。問題や苦情がある場合には、患者相談窓口を通し、相談する権利があります。

患者の義務

1. 氏名、住所、電話番号、生年月日、保険などの情報は、正確にお知らせください。
2. 診療情報提供書や診断書がある場合は、病院へご提出ください。
3. 現在の健康状態、過去の病気や入院歴、服用している薬やサプリメント類その他の健康に関連する医療の経緯について正確な情報をお知らせください。
4. 説明や指示が理解できない場合には質問をしてください。提案された治療計画を自分が最後まで実施することができないと思われる場合は、医師へ伝える責任があります。提案された治療計画に同意をし従わない場合には、その結果の責任は患者側にあります。
5. 疼痛管理に積極的にかかわり、医療従事者に治療や処置の効果についてお知らせください。
6. 入院に際しては、貴重品をお持ちにならず、必要な物品のみをご持参ください。
7. 病院職員や他の患者および訪問者に対して礼儀とマナーを守って接してください。病院の規則（および安全規則）を守り、騒音、プライバシーの侵害、（訪問者の数）などにはご配慮ください。
8. 健康保険にかかわる完全かつ正確な情報を提供し、自身の治療費は速やかにお支払いください。
9. 予約時間を守れない場合には病院へご連絡ください。



病院敷地内での禁煙について（電子たばこも含む）

当院では、皆さまの健康を守る病院として、病院敷地内全ての場所で喫煙を禁止しています。

患者さんのみならず、来院されるご家族やお見舞いの方々も対象となります。

また、トイレや駐車場など、人目につかないところでの喫煙は防火管理上、大変危険です。

併せて、病院周辺部での喫煙、吸殻のポイ捨ても近隣住民の方々の迷惑になりますので、ご遠慮ください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

※ 入院中に院内および院外に許可なく外出し、喫煙した場合には、主治医の判断により強制退院させていただきます。ご了承ください。



病院内での無断撮影・録音の禁止について

当院では、患者さんや職員のプライバシー、および病院内における個人情報を守るため、診察室など病院敷地内において無断で撮影や録音をすること、SNS等に投稿することは禁止します。

※ 撮影を希望される方は、病院スタッフにご相談ください。

※ 許可を受けて撮影する場合も、他の患者さんや看護師などの職員が写り込まないように十分に配慮願います。また、写り込んだ画像の無断使用は固くお断りします。使用が発覚した際には警察へ通報する場合があります。

※ 不審な方を見かけましたら、病院スタッフまでお知らせください。

ご入院の皆様へ

迷惑行為により

診療をお断りすることがあります

当院では、下記のような暴力行為や迷惑行為を行った患者様には、診療をお断りする場合があります。

患者様の安全を守り、円滑な診療と最善の医療を提供するため、ご理解とご協力をお願いいたします。

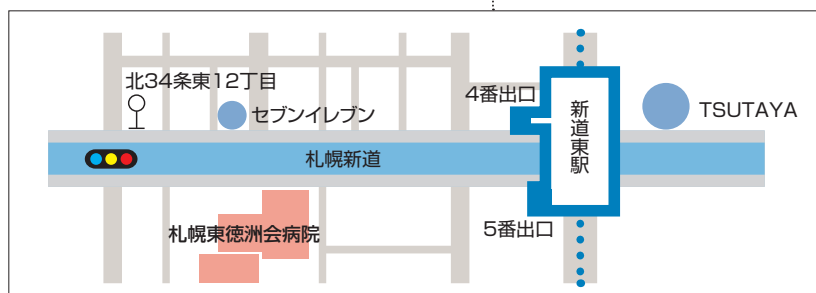
記

- 1 他の患者様や職員に対するセクシャルハラスメントや暴力行為
 - 2 大声、暴言または脅迫等の言動により、他の患者様に迷惑を及ぼしあるいは職員の業務を妨げる行為
 - 3 不合理な要求を繰り返し行い、業務を妨げる行為
 - 4 病院の建物、設備や備品等を破（汚）損する行為
 - 5 ガソリン等の危険物を院内に持ち込む行為
- 当院では、以上のような行為があった場合、札幌東警察署に通報する場合があります。

病院長

病院概要

開院 昭和61年2月1日
 理事長 東上 震一
 院長 太田 智之
 所在地 札幌市東区北33条東14丁目3番1号
 電話 (011) 722-1110 (代)
 面積 敷地面積 / 12,300m²
 建築面積 / 5,352.96m²
 延べ面積 / 32,616.5m²
 規模 地下1階 地上8階
 診療科 総合内科 総合診療部 循環器内科 消化器センター (消化器内科)
 炎症性腸疾患センター (IBDセンター) 呼吸器内科 小児科
 外科 整形外科 乳腺外科 脳神経外科 心臓血管外科
 耳鼻咽喉科 頭頸部外科 眼科 形成外科 麻酔科 放射線治療科
 病理診断科 放射線診断科 (画像・IVRセンター) 歯科口腔外科
 リハビリテーション科 皮膚科 泌尿器科 整形外科外傷センター
 救急集中治療センター



地下鉄東豊線 新道東駅下車 5番出口 徒歩 5分

地下鉄南北線 北34条駅より 中央バス 76・78乗車、約10分乗車 「北34条東12丁目」下車



医療法人 徳洲会

札幌東徳洲会病院

〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目3番1号
ホームページ <http://www.higashi-tokushukai.or.jp>



☎011-722-1110 (代)